

# あなたと交通局



2019  
2月号

1月に引き続き、2月も厳しい寒さの日が続きます。暖かな春が待ち遠しい時期ですが、2月といえば思い浮かぶものとして、「節分」があります。節分には「鬼は外、福はうち」と言いながら豆をまきますが、豆まき



に使われる大豆（穀物）には、古来より「邪気を追い払う霊力」があると考えられ、米に次いで神事に用いられてきたようで、鬼に豆をぶつけることで、邪気を



追い払い、一年の無病息災を願うという意味合いが込められています。「無病息災」とは、健康でいること、元気なことを意味する言葉です。2月は、私立高校の入試等も始まり、高校受験を控えた皆さんにとっては、正念場を迎えますが、体調管理には十分注意して、これまでの努力の成果を存分に発揮してください。今月号では、1月に実施した市電運転体験やかごでん乗車イベントなどの内容をお伝えいたします。



## 『山形屋夢福袋 市電運転体験』を実施しました!!

1月26日に、市電運転体験を行いました。小学生と保護者のペア5組の皆さんが参加され、澄み渡る晴天のもと、冷たい風にも負けず、運転体験が始まりました。まずは「机上講習」と「適正検査」、係員が操作方法や注意点等を説明し、速度反応検査やアルコールチェックを体験しました。いよいよ「運転体験」、市電601号（白くま黒豚電車「でんでん」）で練習した後、実際に電車を運転、今回運転するのは、交通局の営業車両で最も歴史のある昭和30年製の「501号車」、皆さん悪戦苦闘しながらも楽しく運転していただきました。



## 『ユートラムⅢ（二次車）』が搬入されました!!

1月28日の早朝にユートラムⅢの二次車（7503号・7504号）が交通局に搬入されました。平成29年3月に運行を開始した2両と併せて、ユートラムⅢは計4両になりますが、電車整備工場での整備・点検や、営業線での試運転の後、運行を開始する予定です。





## 『かごでん乗車イベント』を実施しました!!

1月17日に、観光レトロ電車「かごでん」の乗車イベント『路面電車電停物語』を実施しました。東川隆太郎さん（かごしま探検の会）のガイドのもと、鹿児島市電の全路線をぐるっと廻りながら、約2時間、各電停や地名の歴史・由来などについて楽しく学びました。

19日には、『薩摩藩第11代藩主・島津斉彬と行く！新春かごでんの旅』と題し、「薩摩こんしえるじゅ。」のガイドのもと、西郷さん、島津斉彬公と一緒に「かごでん」に乗車し、クイズ大会や関連する史跡を巡るまち歩きを楽しみました。

【『路面電車電停物語』の様子】



【『薩摩藩第11代藩主・島津斉彬と行く！新春かごでんの旅』の様子】



## 『かごでん』乗車イベントのご案内!!

交通局では、観光レトロ電車「かごでん」の様々な乗車イベントを行っています。今回は、『平成を振り返る市電の旅』と題して、車内でのレクリエーションなどを予定しておりますので、この機会にぜひお申込みください。

- ◆日 時：平成31年3月19日（火） 10時から12時  
（9時45分までに鹿児島中央駅前電停に集合）
- ◆案内人：東川 隆太郎 氏（NPO法人かごしま探検の会）
- ◆対 象：どなたでも参加できます。
- ◆定 員：20人（申込みが定員を超えた場合は、抽選となります。）
- ◆参加料：600円（一日乗車券代）
- ◆申込み方法：往復はがきに、（1）イベント名、（2）住所、（3）参加者全員の氏名（ふりがな）、（4）年齢、（5）電話番号（可能であれば携帯電話）を記入して、次の宛先までお申込みください。

【宛先】〒890-0055 鹿児島市上荒田町37-20 鹿児島市交通局総合企画課

- ◆締 切：平成31年3月1日（金）必着

